



2020年10月7日【第1186回】



クラブ会長ターゲット
「会員増強なくしてクラブ繁栄なし」
"If members don't increase, club won't prosper."
2020-2021年度
東京臨海ロータリークラブ会長
佐久間 裕章



国際ロータリーテーマ
「ロータリーは機会の扉を開く」
"Rotary Opens Opportunities"
2020-2021年度
国際ロータリー会長
ホルガー・クナーク

創 立 : 1994年8月8日
会 長 : 佐久間 裕 章
副 会 長 : 佐藤 大 輔
幹 事 : 坂本 康 朋
プログラム
構成委員長 : 篠塚 慎之介
(会報担当)

10月7日の卓話

9月30日の出席率

10月21日の卓話

「米山奨学金と
地区の現状について」
国際ロータリー第2580地区
米山奨学委員会副委員長
井上 義勝様

会員在籍者数 52名
会員出席者数 36名
会員欠席者数 16名
本日の出席率 69.23%

「イニシエーションスピーチ」
当クラブ会員 岩橋 佳司様

＜第1185回 例会報告 2020年9月30日＞

司会：小林会員



■来賓・ゲストスピーカー紹介：佐久間裕章会長
ゲストスピーカー 内海真樹様（当クラブ会員）

■ビジター紹介：榎本会員

- 平井修二様（東京臨海西RC）
- 今西 勇様（東京臨海東RC）
- 鈴木孝親様（東京臨海東RC）
- 大西 聡様（東京臨海西RC）
- 岸 哲也様（東京臨海西RC）
- 定光孝義様（東京江戸川中央RC）
- 伊佐康暢様（佐藤大輔副会長ゲスト）

＜例会体験＞ 関口満博様・菅原友行様・小林誠様・
竹下信男様・須田隆志様・大貫翔吾様・見浪大介様・
橋本郁様・小田桐信悦様・高木仁志様・樋口義之様・
濱田信孝様・倉田朋広様・笹島弘隆様



■点鐘：佐久間裕章会長

皆様お疲れ様です。先週は休会だったんですけど親睦のゴルフコンペがありまして我が東京臨海RCがダントツの1位を取らせていただきました。寺田会員が76というベストスコアを記録しました。コンペは楽しいという結果だと思いますので、次回からも宜しくお願い致します。また、本日は、衛星クラブの会員候補の皆様にお越し頂きまして、本当にありがとうございます。すごく会場が狭く感じるような人数で、凄く盛り上がっていくのは目に見えておりますので、ぜひ皆様、ご協力、今後とも宜しくお願いいたします。

■ロータリーソング 「手に手つないで」

: ソングリーダー：伊藤副委員長

■「四つのテスト」斉唱（歌）

■「ロータリーの目的」東京臨海 RCVer. 唱和

: 佐藤大輔副会長



■東京臨海北斗ロータリー衛星クラブ

初代議長 須藤宗之介議長 ご挨拶

初代の議長ということでご指名いただきましたが、何もできません。皆様のお力添えで、役目を全うしてまいりたいと思っております。これから皆様には大変お世話になると思います。よろしくお願いいたします。人格の完成は自覚に始まるという思いがございます。ですので、皆さんが北斗衛星クラブに入って、あ、いいクラブに入ったと。その中で人生を磨き、交友関係を広げ、事業につなげて頂ければと思います。これから、どうぞよろしくお願いいたします。

■会長報告：佐久間裕章会長

・「臨時総会」を本日例会後に開催致しますので、会員の皆様はご出席くださるようお願い致します。

■幹事報告：坂本康朋幹事

・本日より、当クラブのロータリー旗が新しくなりました。

・9月23日の「臨海・臨海東・臨海西 RC 合同親睦ゴルフコンペ」開催報告

ドラコン賞	地引会員、坂本康朋会員
ニアピン賞	櫻田会員、本多会員、坂本康朋会員
ブービー賞	高橋会員
第30位賞	尾身会員
当日賞	酒井会員
第三位	坂本康朋会員
第二位	寺田会員
ベスト口賞	寺田会員



■委員会報告

・米山奨学担当（山田委員）
公益財団法人米山梅吉記念館からのご連絡です。
米山記念館では、運営基盤強化のため広く「賛助会

員」を募っております。

賛助会員になるには、年間お一人 3,000 円（一口）を振込し、会員登録することになります。

②書籍「米山梅吉ものがたり」「超越の人 米山梅吉の跫音」のご案内も届いております。

③米山梅吉記念館の館報・2020 秋号が届いておりますので、回覧いたします。

- ・R情報委員会・クラブ研修リーダー（入澤副委員長）11月に家庭集会を企画いたします。8グループに分けて、親睦を深め論議の時間を設けます。今回のテーマは、「ロータリーの魅力は何か？」です。日程の詳細は追ってご連絡いたします。皆様、ご出席の程、よろしくお願いいたします。



■出席状況報告：寺田会員

⇒詳細1頁バナー下に掲載。



■ニコニコBOX報告：小松会員

（ご意向）北斗クラブ入会希望者の小田桐さんを宜しく
お願い致します。：平井修二様（東京臨海西RC）

（ご意向）東京臨海北斗ロータリー衛星クラブ倉田さんの紹介者です。本日は、宜しく
お願い致します。：大西聡様（東京臨海西RC）

（ご意向）KSGグループの北斗クラブ入会希望者を宜しく
お願い致します。：岸哲也様（東京臨海西RC）

（ご意向）須田さん、本日はよろしくお願いいたします。
：今西勇様（東京臨海東RC）

（ご意向）江戸川中央の定光です。本日はよろしくお願いいたします。
：定光孝義様（東京江戸川中央RC）

（ご意向）本日は、イニシエーションスピーチ、宜しく
お願い致します。：内海会員

（ご意向）勉強会よろしくお願いいたします。：米衛会員、
今井博会員

（ご意向）本日は、衛星クラブに入会予定者の方々、例会に参加
ありがとうございます。また、内海さん、本日のイニシエーション
スピーチ楽しみにしてます。

：佐久間裕章会長、佐藤大輔副会長、坂本康朋幹事、
齊藤会員、本多会員、田村会員、入澤会員、村社会
員、勝間田会員、須藤会員、高橋会員、井上会員、
小松会員、寺田会員、伊藤会員、酒井会員、柴田会
員、佐久間栄一会員、尾身会員、山田会員、田中会
員、大澤会員、篠塚会員、舛本会員、太田会員、
小林会員

(ご意向)ドラコン賞を頂いて：地引会員

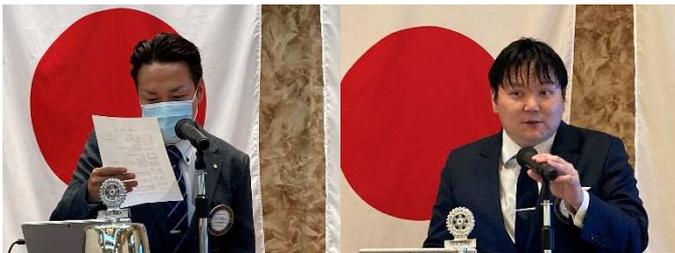
(ご意向)ニアピン賞を頂いて：櫻田会員

【36件 83,000円 今年度累計 840,000円】

当クラブ例会変更のお知らせ

10月14日(水)は、
当クラブの例会は特別休会です。

■卓話 (紹介者：プログラム担当 田中委員)



「イニシエーションスピーチ」
当クラブ会員 内海 真樹様

皆様こんにちは。声変わりしない内海です。本日はこのようなスピーチの場を設けていただきまして誠にありがとうございます。私の自己紹介という形で、今の私と、過去の私と、今考えている事についてお話しさせていただければと思います。名前は内海真樹と申します。結構読み方を間違えられることがあるんですが、ナイカイとかウツミと呼ぶ人が多いかなと。あと、マキと呼ばれる事が多いかなと思います。よく女の子に間違えられたんですけども「ウチウミ マサキ」と読みます。今現在 34 歳です。この写真は、今年の初めに撮ったんですけど、ジムに1年ほど通って6kg減量したんですけども、今はリバウンドして10kg太っちゃいました。出身地は埼玉県さいたま市です。昔は与野市、スーパーアーナの近くで、与野市合併によりなくなりましたが駅名としては残っております。続きましては、私の趣味です。子供の頃からテレビゲームです。事務所のホームページではe-スポーツ観戦と表現しております。高校時代にインターネットが従量制のダイヤル回線から定額のADSLが普及したため、ネットゲームにはまりました。ゲームというツールを利用したコミュニケーションだと思っております。2番目はゴルフ？です。？がついてます。ゴルフ？かマラソン？か、前職の新日本監査法人を退職したときに、今後、仕事でゴルフのお付き合いが必要な時が出てくるかとも思い始めました。住んでいるマンションの隣が打ちっぱなし場です。毎週土曜日にゴルフスクールに通っています。続きましては私の家族構成です。夫34歳、妻35歳、娘5歳、息子1歳。妻は大学の同級生で旧姓、稲嶺です。私は内海の「う」、妻は「い」で並び順が近かったので授業と一緒に通って、そこで出会ったような感じです。妻は料理

が上手くて優しくて気立てがよくて、可愛いです。そう話してと妻に言われてきました。婚約記念日が2010年10月10日で10並びです。結婚記念日が2014年3月14日。来年が、スイート10ダイヤモンドですが、ダイヤモンドを渡すかどうか。2011年新婚旅行オーストラリアに行って写真はコアラを抱っこしてなぜか私はどや顔です。娘、5歳子供の成長の早さを実感しております。写真は先日のシルバーウィークにて春ごろからコロナで延期になっていたバレエの発表会です。習い事はバレエと公文式です。息子、1歳です。歩くようになり目が離せなくなってきました。写真は左が息子、右が子供の頃の私。だいぶ似ているなということで血は争えないかなと。改めまして、私が持っている資格ですが、公認会計士、税理士、認定登録医療経営コンサルタント、行政書士です。公認会計士ですが2008年新日本有限責任監査法人というところに勤めておりまして、海外に配属されまして英語が話せるようになりたくて国際部を希望して入った形です。主に東証1部上場不動産企業、ゴルフ用品販売業、米国上場の半導体業、ヨーロッパ上場の製造業などを担当しておりました。日本企業は3月決算が主流でして、アメリカは12月決算が主流、ヨーロッパ企業は9月または12月決算が主流です。国内部と違って、1年に何回も決算を経験でき、成長につながったと思います。監査法人に入社した時、5年は勤めようと思って5年半経過後に退職しました。理由は、自分や家族のために使える時間がほとんどなかった事です。その時、忙しくて、終電、休日出勤も当たり前で、このままだと働けないなと思い退職しました。良かったことですが、ファーストキャリア(監査法人)で、いろいろなことを学ばせていただき、公認会計士として必要な実務や判断を勉強させていただきました。特に、わからないことを調べるのに、会計士は「先生！先生！」と呼ばれてるし、なかなか「分からない」と言えない。分からないと言わずに「ちょっと調べます」というような事をずっとやっておりました。最近、新日本時代の監査先から税務のお仕事をいただき、あの時がんばって働いて良かったなと思っております。監査法人を退職して、時間を自分のために使おうと思ひまして、筑波大学大学院に入りました。指導教授は国税庁のOB、元財務省大臣官房参事官の大野雅人先生、国税当局から派遣された指導教員と、クラスメイトの国税職員や税理士たちと、多くの議論を交わし、国税側の視点を身につけました。税法とはなんでこんな法律を作っているかという事ですが、税法は税金を取るためにある法律です。税金を取るための法律なので、ちょっと納得できない部分もあるというようなことも教えていただきました。次に、時間ができたので、日本公認会計士協会もやってみました。税務委員会という委員会で租税法の裁判例を研究しまして、研究結果を会計し、全会員に報告する。通算4年間やったんですけど、3年目で副委員長に抜擢されまして、2年間副委員長を務めました。私は今向島で会

計事務所をやっておりまして、現在日本公認会計士協会の墨田会幹事をやっております。次に、税理士について。監査法人退職後、向島の稲嶺会計事務所に入所します。義理のお父さんの会計事務所です。5年をかけて事業承継をしようと準備を始めました。2018年～2019年、稲嶺・内海公認会計事務所で共同事務所としまして、2020年事業承継を行い、フォーカス会計事務所と言う名前に組織変更をしました。現在東京税理士会墨田支部幹事を引き受けている形です。経営革新等認定支援機関なんですけども、ご存知の方多いと思いますが、中小企業庁から中小企業支援に関する専門知識や実務経験が、一定レベル以上にあるものとして国の認定を受けました。認定を受けると、事業計画認定による保証協会の保証料減額、資金調達の信頼性向上が得られます。認定登録医療経営コンサルタントですが、大学院のお付き合いで大病院の監査業務を獲得することができたんです。医療法が改正されまして、大法人の医療法人の会計監査が義務化されるタイミングだったので、いただくことができました。受嘱するときは、医療業界の知識は全くなかったんですが、調べればわかるだろうということでした。華僑の考え方を参考にしたとあるんですが、スピードが命。仕事を引き受け、自分を追い込み、ときには失敗しながらでもビジネスモデルを確立させていくということです。中央経済社から医療機関の働き方改革という本を出したりしてます。課題、ポイント、実務対応を、弁護士、公認会計士、社会保険労務士ほか医業経営スペシャリストの知見をもとに解説。現在は、医療機関のM&Aを執筆中です。2019年12月にメディカル・フォーカス株式会社を設立しました。まだ動き出していないんですが、今後、医療経営の知識を生かして、税務と会計の数字面に特化してコンサルティングとしてやっていきたいなと思っております。行政書士は、相続手続きを行う目的で登録しました。相続税の基礎控除額 3,000万円+(法人相続人の数×600万円)。例えば法定相続人が2人の場合、3,000万円+1,200万円(2人×600万円)=4,200万円。相続財産が4,200万円を超えなければ、相続税はかからない、でも預金の名義変更、不動産の登記、遺産分割協議等の相続手続きが必要になりますので、相続手続きはトータルでのサポートをしなければダメだな。片手落ちだなと思いついて、2019年12月一般社団法人を作りまして相続コミュニティセンターを設立しました。相続全般について気軽に相続出来るように、また専門家が丁寧に対応し、相続の困り事を全て解決できる法人を目指しております。相続手続きチェックリスト、無料相談券を含むパンフレットを置かせていただける方を募集しています。もし置かせていただける方がいらっしゃればよろしくお願いたします。今年の4月から新しく挑戦している事なんですけど帝京大学大学院経済学研究科にて非常勤講師を行っております。税理士を目指す人向けの授業を担当、霞ヶ関キャンパスで行って

おります。時間帯は毎週木曜日 18時～19時30分(90分)。今まで講師らしい講師の経験がなく最初は苦労しました。また、新型コロナの関係で緊急事態宣言中は音声収録による講義となり、これまた初めての経験で苦労しました。今は講師として講師を演じることが大事だと考えています。前期は財務諸表分析特講を教えました。後期は国際会計論特講を教えています。過去の自分。会計士を目指したモチベーションですが、私は一人っ子で、甘えん坊、マザコンでした。ドラゴンボール好きの普通の男の子でした。モチベーションの①ということで、母が中学校3年生の時に入院したんです。これは母が学校のPTAの役員を引き受けてきて、役員の重圧で精神的に不安定になり1年弱入院したんです。何も家のことをやったことがなかったので、とても困りました。いろいろと苦難をしながら覚えながら高校受験をしまして、何とか立教新座高校(第一志望ではないです)に合格したところなんです。どうして、受験本番のこんな時に、自分だけ大変なことになるんだろう。(=悲劇のヒロイン気取り)高校受験終了後、入学してから大好きな母を、たかだか高校受験位で、今後悲しませてはいけないと、第一志望の高校じゃなくても、これからの人生は第一志望の人生を生きよう。高校なんてどうでもいいくらい、将来絶対に成功しようと思ったわけです。モチベーション②父の退職。高校2年生の時、父が長年勤めていた郵便局を退職しました。(当時50歳)当時の環境ですが、かんぽ生命の保険を扱っていたんですけども、当時は何も解りませんでしたが、時々、父は夜寝ながらうなされていたなということが印象に思っております。父は儉約家で、今までの貯金と長年働いてきた退職金で、私の学費のメドをつけてくれました。将来を切り開ける人生を選びたいということで、当時、会計士が良いという話を聞いていたので会計士になって頑張ってみようかなと決意をしました。モチベーション③大学時代は、サークルに所属せず、アルバイトもせず飲み会もなく、大学の授業と会計士試験の勉強に明け暮れてました。いろんなことを両立できればよかったんですけども、そんな力はないと思っておりました。大学を卒業して、卒業した年に合格しましたので一旦無職になりました。会計士の予備校講師の方が、会計士試験に早く合格することで、銀行でお金を預けた時のように知識も複利計算になっていくことを教えてくれました。今を悲観せずに、試験に合格できなかったリスクは考慮せず、将来の可能性にただかけて、自分の持てる力を1点にフォーカスした結果、合格できたと思います。未来の自分、今考えていること。フォーカス会計事務所という名前にしたんですけど、フォーカスの由来は集中させると、先程の大学時代の勉強の話です。集中させるとということでフォーカスにしました。内海会計事務所にしなかった理由は、組織として事務所を運営する意識を強く持ちたかったからです。キャッチコピーということで、未来提案型の会計事務所、佐久間会長と車に乗っていた時に、会

計事務所って提案がないよねと話をされ、提案がないんだなと思ひましてキャッチコピーに取り込みました。提案ということにこだわって事務所をやっていると思ひました。今まで、私が、未来の可能性を大事に行動してきたため未来という言葉も取り込みました。経営理念ですけども【三方良しの会計事務所】①事務所構成員が安心して、成長しながら働くことで、②お客様に対してより高いサービスを提供でき、③社会に対して貢献していく【利益第一】①もうけ、利潤②役にたつこと、ためになること。三方良しを実践するには、人の役に立つことで利益を得ないと始まらない。現在意識して着手していること。ビジョナリー・カンパニーという本をたまに読むんですけども、「時を告げるのではなく、時計を作る」というような言葉がありまして、①時間を正確にわかる人がいるとします。②その人がいなくなった場合には、残った人は時間がわからなくなってしまいます。しかし、③残った人も時間がわかるように、時計を作るというような話でして、今現在、組織としての仕組みを作り、それをブラッシュアップしたいなと思っております。私の会計事務所のサービスラインですが、何点かあるんですが、まずは事業承継を。経営者なんですが、引退年齢の平均、中小企業庁のデータでは、大体70歳が1つの基準といえます。代表者年齢、70歳代、80歳代の、これから準備をする割合は30%超という状況です。事業承継は何が大変かといいますと、例えば自社株式の評価。自社株式は、他人に売って現金化しづらい。相続税や贈与税は多額にかかるというようなことで、事業承継の課題というところで1番ウェイトになっているものは、自社株式の相続税の負担の影響が大きいと問題になりがちなところなんです。自社株引き下げの方法はよくあるんですが、例えば退職金を支給したりとか、固定資産を受託したり、不良在庫を処分したりといろいろあります。これら、準備に時間がかかるものが多いです。なので計画的にやってもらうのが良いのかなと思ひます。もし自社株式の評価価格を計算されたことがない方は、ぜひ、していただければなと思ひます。現在着手している事業承継ではなく、会社を清算するケースです。子供がいません。膵臓癌を患った社長がおります。奥様が監査役として会社に入って仕事をしております。会社は大手との取引があり安定的に利益があるので、社長の意向としては会社が継続していると、社長が亡くなった後に、後処理で家内が大変になる。そのため早期に会社清算をして奥さんのためにできるだけ現金を残そうという考え方。私もその思いを汲んで、税額や利益の金額の大小だけでは測れない人の想いがある。そういった想いを大切にしながら、仕事を続けていきたいと思ひます。今後当クラブで頑張っていきたいと思っておりますので、ご指導、ご鞭撻の方をよろしくお願いいたします。ご静聴有り難うございました。



■ 点鐘：佐久間裕章会長

内海さん立派な卓話ありがとうございます。すごく勉強されてるんだなと、まじまじと感じました。内海さんは勉強勉強で将来のことも考えられてます。私たちも勉強しなければと思ひました。内海さんから今日、刺激を受けましたので、これから勉強していきたいと思ひます。本日は、佐藤大輔さんのご紹介で来ていただいた伊作さんが入会申し込み届を記入しているところを拝見させていただきました。臨海 RC としては、これが定着していくのかなと思うと70人80人も夢じゃないなと思っておりますので、ぜひぜひ、皆様、今後の増強に関しての御協力賜りますよう、よろしくお願いいたします。